

J-クレジット制度
排出削減プロジェクト・
森林管理プロジェクト
妥当性確認報告書

プロジェクトの名称：

しりべし森林吸収プロジェクト

妥当性確認 機関名	一般社団法人 日本能率協会 地球温暖化対策センター
--------------	---------------------------

発行日 2018年11月16日

1 妥当性確認機関の情報

※ 本項目は、J-クレジット制度認証委員会資料として使用されます。

※ 「判断の根拠」に関する項目については、根拠としたプロジェクト計画書等の章番号、該当頁等を記載するとともにその妥当性について記載すること。(以下、本文書を通じて同様)

機関名称	一般社団法人 日本能率協会
プロジェクトの関係者との利害 抵触	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
判断の根拠	一般社団法人日本能率協会地球温暖化対策センターの規程に基づき、検証機関とプロジェクト実施事業者及び審査員とプロジェクト実施事業者との利害相反分析を行い、利害関係のないことを確認した。

2 プロジェクト実施者の情報

※ 本項目は、J-クレジット制度認証委員会資料として使用されます。

プロジェクト代表実施者 ※プログラム型プロジェクトの場合、「プログラム型運営・管理者」を記載すること。	森林吸収プロジェクト協議会
プロジェクト実施者（代表者以外） ※プログラム型プロジェクトの場合、「削減活動の実施者」を記載すること。	—
低炭素社会実行計画への参加実態 ※すべてのプロジェクト実施者についてプロジェクト計画書の記載内容と実態が整合しているかを確認すること	<input checked="" type="checkbox"/> 整合している <input type="checkbox"/> 整合していない <input type="checkbox"/> 該当なし
温対法特定排出者 ※すべてのプロジェクト実施者についてプロジェクト計画書の記載内容と実態が整合しているかを確認すること	<input checked="" type="checkbox"/> 整合している <input type="checkbox"/> 整合していない <input type="checkbox"/> 該当なし
省エネ法報告対象者 ※すべてのプロジェクト実施者についてプロジェクト計画書の記載内容と実態が整合しているかを確認すること	<input checked="" type="checkbox"/> 整合している <input type="checkbox"/> 整合していない <input type="checkbox"/> 該当なし

	<p>範囲 ※妥当性確認の範囲がプロジェクト計画書の範囲であることを記載すること</p>	<p>プロジェクト計画書に記載された本プロジェクトに係る範囲</p>
	<p>保証水準 ※妥当性確認の結論を意見として表明する際に採用した水準を記載すること</p>	<p>合理的保証</p>
<p>妥当性確認手続 ※現地審査の実施有無について記載すること ※また、実際に実施した手続、スケジュールについて、サンプリング手法も含めて記載すること</p>		<p>□現地審査を実施した（ 年 月 日に訪問） <input checked="" type="checkbox"/> サンプリングで現地審査を実施した（2018年11月1日～11月2日に訪問） <input type="checkbox"/> 現地審査を実施していない</p> <hr/> <p>2018年10月15日に文書審査を行い、リスク評価を行った。2018年11月1,2日に現地審査を実施し、当センターのチェックシートに基づき現地視察、根拠資料の確認、関係者へのインタビューを行った。 サンプリングによる現地視察の対象はリスク評価に基づき、天然広葉樹林、ミズナラ人工林、カラマツ人工林、の小班を中心に周辺林分を確認した。</p>
<p>修正・指摘事項及び解決方法 ※4における結果を総括し、排出削減量又は吸収量に影響を与える可能性のある、主な指摘事項について記載すること</p>		<p>妥当性確認審査にて発見された吸収量に影響を与える主な修正・指摘事項は、下記のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吸収量算定シートの面積は「実測値」と記載されているが、確認の結果これは植栽時の測量面積であるため、「実測値」ではなく「想定値」の誤りであることを指摘した。 なお、間伐時には全て測量を実施することを確認した。 ・施業計画のうち、森林経営に計画が位置づけられていない事項があることを指摘した。 事業者は経営計画変更により修正を行うとともに、森林経営計画の計画期間後に実施予定の施業については、経営計画中の「1. 森林経営に関する長期の方針」へ明記することを確認した。 <p>なお、プロジェクト関係者からの追加資料の提出・記載の修正等の対応により、当該事項の全てが解決されたことを確認した。</p>
<p>妥当性確認結果</p>	<p>確認結果</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 無限定適正 <input type="checkbox"/> 不適正 <input type="checkbox"/> 意見不表明</p>

	<p>意見・結論 ※4 における結果を総括し、確認結果における意見の理由を記載すること</p>	<p>当会は、森林吸収プロジェクト協議会が作成したプロジェクト計画書（プロジェクト名：しりべし森林吸収プロジェクト）に記載された、温室効果ガス吸収量情報は、J-クレジット制度における実施要綱、実施規程、モニタリング・算定規程、方法論に基づいて作成されていることを確認し、全ての重要な点に関して、適正であると認める。</p>
--	--	---